

東法連ニュース

2023年
(令和5年)
4月号
第434号

一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

TEL 03-3357-0771 (代) URL: <http://www.tohoren.or.jp> Mail: info@tohoren.or.jp

全法連女連協会長賞・東京国税局長賞



【北沢法人会】塚原愛子さん (5年生)

優秀賞



【練馬東法人会】大竹梨央さん (6年生)

東法連女連協会長賞・東京都知事賞



【豊島法人会】長崎大晴さん (5年生)

優秀賞



【武蔵府中法人会】篠崎愛音さん (6年生)

優秀賞・東京都主税局長賞



【江東東法人会】真木環志さん (6年生)

優秀賞



【武蔵野法人会】中金おりはさん (6年生)

優秀賞



【小石川法人会】安川結惟さん (6年生)

東法連 「税に関する絵はがきコンクール」 入賞作品 東法連女性部会連絡協議会



あいさつする村野康司 東法連女性部会担当副会長



あいさつする飯村早苗 東法連女連協会長

東法連女性部会連絡協議会は3月13日、京王プラザホテル(新宿)で全体連絡会議を開催した。行動制限が緩和され、4年振りに表彰式や懇親会も開催する運びとなり、約190名が出席した。

本年度も「東法連、全法連女連協のトピックス」の説明からスタートし、税に関する絵はがきコンクールや食品ロス等についての情報共有を図った後、お笑い芸人の滝沢秀一氏を講師に迎え、「マシガンズ滝沢と考える環境問題〜ごみ収集の現場で見た食品ロス〜」をテーマに講演が行われた。

絵はがきコンクールの選考結果発表では、飯村早苗東法連女連協会会長(本郷法人会常任理事)と村野康司(女性部会担当副会長(東村山法人会会長)の挨拶後、重藤哲郎東京国税局長をはじめ来賓の挨拶があった。

東京国税局長賞 — 北沢法人会推薦作品
東京都知事賞 — 豊島法人会推薦作品
東京都主税局長賞 — 江東東法人会推薦作品



小池百合子東京都知事と 重藤哲郎東京国税局長と
 都知事賞の 局長賞の
 長崎大晴さん(右) 塚原愛子さん(右)

表彰式には小池百合子東京都知事も駆けつけ、「絵を描くことで税と向き合い理解を深めることは未来を考えることでもあり、子供達にとって大きな力となる」と挨拶した。最優秀作品に贈られる全法連女連協会長賞・東京国税局長賞には、北沢法人会推薦の塚原愛子さんの作品が選ばれ、東法連女連協会長賞・東京都知事賞には、豊島法人会推薦の長崎大晴さんの作品が選ばれた。



令和4年度「税に関する絵はがきコンクール」表彰式
 一般社団法人東京法人会連合会 女性部会連絡協議会

受賞者全員揃って記念撮影

入賞作品の選考は、2月22日開催の第4回東法連女連協役員会において、東京国税局及び、東京都主税局の法人会担当者

の真木環志さんの作品が選ばれた。その他、優秀賞には小石川、練馬東、武蔵野、武蔵府中の各法人会から推薦された4作品が選ばれ、受賞者に表彰状と副賞が贈られた。選考対象の全48作品は会場入口に展示した。
東法連48全単位会がコンクールを実施
 本年度コンクールは、東法連全48単位会が実施し、全応募枚数は約2万9千枚にのぼった。

令和5年度事業計画における活動の基本方針では、「法人会の理念の下活動の更なる充実に努め、実施にあたっては、ウィズコロナ・アフターコロナの感染予防に適切な対応をとることにより、法人会の原点である『税』に関する活動に力点を置きながら、行政と連携した公益性の高い事業展開に努めるとともに、法人会活動の活性化のため、会員増強及び会財政

をはじめ、女連協役員、顧問らが選考委員となって行われた。また、外部選考委員として、絵の専門家



あいさつする
 小林栄三会長

東法連理事 令和5年度予算では、ほぼ前年度並みの、経常収益合計で約2億円としている。また、第11回通常総会は、6月14日に明治記念館で開催することが承認された。

行政と連携し公益性の高い事業展開
令和5年度の事業計画・予算を承認
東法連理事会

利厚生制度の推進状況をはじめ、「税を考える週間」、「確定申告期」の広報施策、租税教育活動や各委員会、部会の実施事業、代表理事、業務執行理事の職務執行状況の報告があった。

の健全化についても一層力を注ぎ諸施策に取り組む。」ことになった。



令和5年度事業計画・予算を審議する理事会

青年・女性部会の新たなテーマについても連携して取り組む

公益事業委員会



あいさつする
南山幸弘委員長

令和4年度
第2回公益事
業委員会(南
山幸弘委員
長・豊島法人

令和4年度
主点検チェックシート」について
は、利用拡大に向け更なる推進を
図るとしている。

会会長)が、3月9日、全法連会
館で開催され、令和4年度公益関
連事業の報告、令和5年度事業計
画について審議し原案どおり了承
された。

このほか、東京都と覚書を交わ
している地球温暖化対策などに
いては、都と情報交換を図りなが
ら適切に対応する。青年部会が進
める「財政健全化のための健康経
営プロジェクト」や女性部会の「食
品ロス」など、新たなテーマにつ
いても各部会や全法連と連携して
取り組むとしている。

令和4年度加入推進優績者表彰式
推進員・代理店に感謝状を贈呈

東法連特定退職金共済会



あいさつする
小林栄三理事長

公益財団法
人東法連特定
退職金共済会
(小林栄三理
事長)は2月

名に対し感謝状と副賞を贈呈した。
当日は、受賞者はじめ、同社の
執行役員業務本部長・支社長等幹
部、各法人会の会長等役員、共済
会の理事・監事・評議員ら約13

27日、明治記念館で「令和4年度
加入推進優績者表彰式」を開催し、
表彰式では冒頭、小林理事長が

制度委託会社の
大同生命保険の
優績推進員と代
理店あわせて39



壇上に並んだ受賞者



感謝状を受け取る大澤七重氏(右)

「当共済会は昭和52年10月の設立
以来、従業員の福祉の増進と中小
企業の振興に寄与することを目的
に事業を展開してきた。人出不足
感が高まる中、退職金制度は人材
の確保や定着化のうえでも重要で
ある。推進員・代理店の皆様には、
各法人会の役員・事務局の方々と
の連携をより密にさせていただき、
未加入企業等に対する加入推進活
動を引き続き積極的に展開してい
ただくようお願いしたい」と主催
者挨拶を述べた。

代表して小林理事長から感謝状と
副賞を受け取り、「コロナ禍でこ
の3年間大変な営業活動になり、
お客様との面談が難しい時期もあ
ったが、どんな時にも法人会役員
の皆様のご支援を賜り、推進に全
力で努めることができた。」と受
賞にあたって挨拶の言葉を述べた。
そのあと来賓を代表して大同生命
保険の肥後学執行役員業務本部長
が挨拶した。

表彰式は、コロナウイルス感染
拡大により4年ぶりに開催された。
なお、表彰式に先立ち、理事会
が開催され、令和5年度の事業計
画や収支予算が承認された。

東法連特定退職金共済制度加入状況	
(令和5年1月末現在)	
加入事業所数	加入者数
4,519社	35,763人
□ 数	積立金額
325,791□	456億円

* □数:従業員一人につき月額1□(掛金1千円)~30□(掛金3万円)まで1□(1千円)刻み。積立金額は令和4年11月末現在